

陳 情 文 書 表

受 理 番 号	陳 情 第 1 6 0 号
件 名	新型コロナウイルス感染症の広報に関することについて
要 旨	<p>新型コロナウイルスの第6波の到来が叫ばれる中、第3回目のワクチン接種、5歳から11歳の子供へのワクチン接種などが開始されております。ワクチン接種に際しては、各人がメリット、デメリットをよく検討して判断することが求められています。</p> <p>しかし、そもそも、新型コロナワクチンの接種により、どの程度の副反応被害及び副反応と疑われる事例があったのか等が分からなければ、そして、これまでの新型コロナ感染症による死亡や重症化、またはその後の健康状態への影響と比較、検討できなければ、積極的に接種を受けるべきか否かなど判断できません。</p> <p>そこで、市ホームページや市報等において、以下のことを明示していただきたいと思えます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 新潟市の新型コロナ感染症検査陽性で亡くなった人数、年代、基礎疾患の有無、原死因 2. 新潟市の新型コロナ感染症ワクチン接種による副反応疑いとして報告された事例の詳細（死者、重篤者、年代、接種回数、報告時の接種後日数、症状など） 3. 現在、ワクチンのデメリットの一つとしてホームページに示されている「国内では10万人接種あたりの心筋炎の発症頻度は以下の通り（新潟県12-15歳人口は令和3年10月時点で約7.4万人）。」という文言は、あたかも新潟県では接種後、心筋炎は発生しないかのように読み取れます。示すべきは、日本全国で実際に新型コロナ感染症によって心筋炎となった当該年代の患者数と、ワクチン接種後に心筋炎となった当該年代の者の数です。そのような訂正を求めます。 <p style="text-align: right;">（裏面につづく）</p>
付 託 年月日 委員会	令和4年3月8日 市民厚生常任委員会
受 理	令和4年2月25日 第632号

については、新潟市報、新潟市ホームページにおいて、以下を要望し、陳情いたします。

1 新潟市の新型コロナウイルス感染症検査陽性で亡くなった人数、年代、基礎疾患の有無、原死因を示すこと。

1 新潟市の新型コロナウイルス感染症ワクチン接種後による副反応疑い報告例の詳細（死者、重篤者、年代など）を示すこと。

1 現在、ワクチンのデメリットの一つとしてホームページに示されている「国内では10万人接種あたりの心筋炎の発症頻度は以下の通り（新潟県12-15歳人口は令和3年10月時点で約7.4万人）」を削除し、日本全国で実際に新型コロナウイルス感染症によって心筋炎となった当該年代の患者数と、ワクチン接種後に心筋炎となった当該年代の者の数の比較に改めること。